

小児科

(1) スタッフの紹介、資格

2022 年 4 月 1 日に兵頭勇紀、高田尚志、三浦崇徳、三輪将大、2022 年 9 月 1 日に高折徹が着任、2023 年 3 月 31 日に金森良介、高屋龍生、藤尾光、辰巳正樹、岡本宗一郎が退職、2023 年 4 月 1 日に大西健二、山本祐、後藤直人、中西隆哉、古川智偉、光吉康太、藤田耕世が着任し、現在の体制に至っている。

病院長

秦 大資： 日本小児科学会認定専門医・指導医、日本小児科学会代議員、
日本アレルギー学会認定専門医、日本アレルギー学会認定指導医、
日本小児アレルギー学会評議員、京都大学臨床教授

小児科 主任部長

塩田光隆： 日本小児科学会認定専門医・指導医、
日本血液学会認定血液専門医・指導医
日本小児血液がん学会指導医、
日本がん治療認定医機構がん治療認定医

新生児部門 主任部長

水本洋： 日本小児科学会認定専門医・指導医
日本 NCPR(新生児蘇生法) コアインストラクター
日本周産期新生児医学会認定周産期（新生児）専門医・指導医
日本周産期新生児医学会 B（小児科）領域評議員
京都大学小児科学教室非常勤講師

循環器部門部長

渡辺 健： 日本小児科学会認定専門医・指導医
日本小児循環器学会認定小児循環器専門医、
日本胎児心臓病学会胎児心エコー認証医
日本小児循環器学会評議員、日本小児肺循環研究会幹事、
近畿胎児心臓病研究会幹事

感染症部門部長

羽田敦子： 日本小児科学会認定専門医・指導医、日本感染症学会評議員、
ICD(infection control doctor)、日本感染症学会感染症専門医・指導医、
抗菌化学療法指導医、日本小児感染症学会認定暫定指導医、
日本小児感染症学会認定医、日本夜尿症学会理事、

日本小児科医学会子どもの心相談医

副部長 吉岡孝和： 日本小児科学会認定専門医・指導医、日本アレルギー学会認定専門医
日本リウマチ学会認定専門医、日本リウマチ学会認定専門医

副部長 熊倉啓： 日本小児科学会認定専門医・指導医、日本小児神経学会認定小児神経科専門医
日本てんかん学会認定てんかん専門医

副部長 中川権史： 日本小児科学会認定専門医・指導医、日本アレルギー学会認定専門医
日本リウマチ学会認定専門医

副部長 阿水利沙： 日本小児科学会認定専門医・指導医、
日本周産期新生児医学会認定周産期（新生児）専門医

副部長 三上真充： 日本小児科学会認定専門医・指導医

副部長 兵頭勇紀： 日本小児科学会認定専門医・指導医、日本小児神経学会認定小児神経科専門医

副部長 大西健二： 日本小児科学会認定専門医

レジデント： 酒井達紘、金奏希、磯部葵、山形雄伸、塚原堯、中川隆太郎、坂口大典、
松村誠紀、三浦崇徳、三輪将大、高田尚志（うち4名は他病院へ異動、研修中）

(2) 診療体制

午前に一般外来、午後に各種専門外来、乳児検診、予防接種外来を行なっている。アレルギー外来を火曜日に中川、水曜日に吉岡、金曜日に秦が担当し、循環器外来（火）、胎児心臓エコー外来（金）を渡辺、循環器外来（水曜日・金曜日）を交代医師、腎臓・夜尿外来（水）を羽田、血液外来を月曜日に塩田、水曜日に三上、新生児外来を木曜日に水本、金曜日に阿水、神経外来を月曜日に高折、火曜日・水曜日に兵頭、木曜日・金曜日に熊倉、内分泌・代謝外来を月曜日に河井（非常勤医）、木曜日に山下（非常勤医）が担当している。

2022年度の外来患者数、時間外受診患者数、救急搬送患者数、入院患者数、平均在院日数、疾患別入院患者数、主たる疾患別平均在院日数は以下の表の通りである。2022年度の入院患者実数2604名（対前年比30名減、1.1%減）、外来のべ患者数31611名（対前年比2509名増、8.6%増）であった。

(3) 教育

当科は日本小児科学会認定小児専門医研修施設、日本小児科学会認定小児専門医研修支援施設、日本アレルギー学会認定教育施設、日本小児血液・がん学会認定小児血液・がん専門医研修施設、日本周産

期・新生児医学会指定研修施設、日本小児神経学会認定小児神経専門医研修施設として認定されており、2017 年度からは小児科専門研修基幹病院に認定され小児科各領域専門医が研修医の教育を行なっている。

《定期的教育活動》

主任部長 秦 大資 京都大学医学部小児科臨床教授
未熟児・新生児部門部長 水本 洋 京都大学医学部小児科非常勤講師

《院内勉強会》

小児科産婦人科合同カンファレンス 月 1 回
小児科医師看護師合同カンファレンス 月 1 回

(4) 著作・学会・発表その他の研究活動

【論文発表】

(原著論文)

- 1 羽田敦子, 内原嘉仁, 宇佐美亜由子, 山下純英
難治性夜尿症における過活動膀胱治療薬（ビベグロン）投与 1 年後の臨床成績
夜尿症研究 vol. 27 2022; 55-60
- 2 宇佐美亜由子, 山下純英, 羽田敦子
非単一症候性夜尿症児における膀胱尿管逆流症に対する外科的治療介入の経過
夜尿症研究 vol. 27. 2022; 69-72
- 3 羽田敦子, 内原嘉仁, 宇佐美亜由子, 山下純英
難治性夜尿症における過活動膀胱治療薬（ビベグロン）投与 1 年後の臨床成績
夜尿症研究 vol. 27 p55-60, 2022
- 4 宇佐美亜由子・山下純英・羽田敦子
非単一症候性夜尿症児における膀胱尿管逆流症に対する外科的治療介入の経過
夜尿症研究 vol. 27 p69-72, 2022
- 5 阿久澤大智, 渡辺健, 日高優, 沼田寛, 榊野浩彰, 吉岡孝和, 秦大資
川崎病急性期における冠動脈拡張と大動脈弁閉鎖不全、心嚢液貯留、および左室拡張末径の関係
日本小児循環器学会雑誌 2022; 38(2) 94-102
- 6 Sawada Y, Honda Y, Narumiya Mizumoto H*. Evaluation of the social skills of low birthweight

infants using the Interaction Rating Scale.

J Phys Ther Sci 2022; 34(10): 697-703

- 7 Etsuko Yamamoto Hattori, Masuda T, Mineharu Y, Mikami M, Terada Y, Matsui Y, Kubota H, Matsuo H, Hirata M, Tatsuki R Kataoka, Nakahata T, Ikeda S, Miyamoto S, Sugiyama H, Arakawa Y, Kamikubo Y*. A RUNX-targeted gene switch-off approach modulates the BIRC5/PIF1-p21 pathway and reduces glioblastoma growth in mice.
Commun Biol. 2022 Sep 9;5(1):939. doi:10.1038/s42003-022-03917-5.
- 8 Mikami M, Masuda T, Kanatani T, Noura M, Umeda K, Hiramatsu H, Kubota H, Daifu T, Iwai A, Hattori E, Furuichi K, Takasaki S, Tanaka S, Matsui Y, Matsuo H, Hirata M, Tatsuki R. Kataoka, Nakahata T, Kuwahara Y, Iehara T, Hosoi H, Imai Y, Takita J, Sugiyama H, Adachi S, Kamikubo Y,
RUNX1-Survivin axis as a novel therapeutic target for malignant rhabdoid tumors.
Mol Cells. 2022 Dec 31;45(12):886-895. doi:10.14348/molcells.2022.2031
- 9 Uchihara Y, Yamashita S, Watanabe H, Hata D, Hata A*. Effects of short-term treatment with vibegron for refractory nocturnal enuresis.
Pediatr Int 2023 Jan;65(1):e15464. doi: 10.1111/ped.15464.

(症例報告)

- 1 福井渉、塩田光隆、秦大資、木岡直美、栄由香里、渡邊高士、勝野貴之、四方伸明、宮下律子
閉塞性黄疸に対する胆道ドレナージが不応であった Gilbert 症候群合併の遺伝性球形赤血球症
日本小児栄養消化器肝臓学会雑誌 36 巻 2 号 71-76 頁 2022 年
- 2 高屋龍生、阿水利沙、水本洋
胎児腸管拡張と出生時に貧血を認めた Food protein-induced enterocolitis syndrome の一例
周産期医学 53 巻 3 号 410-413 頁 2023 年
- 3 平田惟子、中西裕斗、三上真充、秦大資*
胸水を用いた LAMP 法で診断した重症マイコプラズマ肺炎(症例報告)
小児内科 54 巻 6 号 1037-1043 頁 2022 年
- 4 酒井達紘、辰巳正樹、山崎愛実、福井渉、三上真充、秦大資、塩田光隆*
膀胱直腸障害を契機に診断した FLT3-ITD 変異を有する RUNX1-RUNX1T1 陽性急性骨髄性白血病の
1 例(症例報告)
小児科臨床 5 巻 6 号 995-1000 頁 2022 年

- 5 岡本宗一郎、水本洋*、阿水利沙、池尻誠、小川寛、竹内万彦、秦大資
生後3か月に診断した線毛機能不全症候群の1例
日本周産期・新生児医学会雑誌 58巻2号 346-352頁 2022年
- 6 岩田直也、中川権史、沼田寛、吉田真衣、坂部匡彦、東尾篤史、遠藤耕介、諸富嘉樹、佐藤正人、山口智也、前谷俊樹、渡辺健、秦大資*
急激な呼吸状態悪化を呈した再発性多発軟骨炎の1例
小児内科 54巻12号 2035-2040頁 2022年
- 7 高田尚志、杉峰啓憲、堀池正樹、水野真介、濱畑啓悟、吉田晃*
急性巣状細菌性腎炎の治療中に大腸菌から緑膿菌への菌交代を起こした男児例
日本小児救急医学会雑誌 (2022/12/22 受理)
- 8 藤尾光、熊倉啓、高田尚志、塚原堯、梶本智史、兵頭勇紀、秦大資、塩田光隆
舌咽神経麻痺による構音障害・嚥下困難が先行したギラン・バレー症候群の11歳男児例
小児科臨床 76号3巻 395-399頁 2023年8月
- 9 Isobe A, Asui R, Katayama T, Mizumoto H*. One-rescuer newborn CPR using a face mask or an i-gel supraglottic airway and two-finger compressions - A manikin study with cross-over design.
Resusc Plus 2022 Jul 22; 11: 100276
- 10 Yamamori A, Hamada M, Muramatsu H, Wakamatsu M, Hama A, Narita A, Tsumura Y, Yoshida T, Doi T, Terada K, Higa T, Yamamoto N, Miura H, Shiota M, Watanabe K, Yoshida N, Maemura R, Imai M, Miwata S, Narita K, Kataoka S, Taniguchi R, Suzuki K, Kawashima N, Nishio N, Iwafuchi H, Ito M, Kojima S, Okuno Y, Takahashi Y*.
Germline and somatic RUNX1 variants in a pediatric bone marrow failure cohort.
Am J Hematol. 98: E102-E105, 2023

【著書】

- 1 成宮牧子
「メンタルヘルスと親子の関係性支援」
新生児リハビリテーション 新生児リハビリテーション研究会
第3章 VII 2022 メディカルプレス
- 2 水本洋

【191 の疑問に答える 周産期の栄養】小児科編 Q&A ハイリスク (Question77) 最近早産児の栄養において海外ではHMOs(human milk oligosaccharides)が話題になっていますが、具体的にどのようなものでしょうか？

周産期医学 P504-505、2022 年、東京医学社

【学会発表】

- 1 三上真充、宇佐美亜由子、山崎愛実、中川権史、塩田光隆、秦大資
23 歳の重症心身障害者に発症した進行性食道がんの治療経験
第 125 回日本小児科学会学術集会
2022 年 4 月 15 日-17 日 福島県(オンライン)
- 2 水本洋、三上真充、秦大資
SGLT2 阻害剤が好中球減少・炎症性腸疾患症状の改善に有効であった糖原病 1 b の 1 例
第 125 回日本小児科学会学術集会
2022 年 4 月 16 日 福島県 (オンライン)
- 3 磯部葵、水本洋、阿水利沙
新生児蘇生において、1 人で人工呼吸と胸骨圧迫を両立する方法
日本周産期新生児医学会
2022 年 7 月 11 日 神奈川県
- 4 岡本宗一郎、阿水利沙、水本洋
内臓逆位を伴わない線毛機能不全症候群 新生児呼吸障害から診断を疑うポイント
日本周産期新生児医学会
2022 年 7 月 11 日 神奈川県
- 5 塚原堯、阿久澤大智、吉村元文、鶴見文俊、渡辺健
当科における筋性部（肉柱部）心室中隔欠損の自然経過についての検討
第 58 回日本小児循環器学会総会・学術集会
2022 年 7 月 21 日-23 日 北海道
- 6 酒井達紘、鶴見文俊、阿久澤大智、吉村元文、渡辺健
当科における抗 SS-A 抗体陽性母体の胎児および新生児の診療経験 一胎児心エコーにおける房室伝導時間に注目してー
第 58 回日本小児循環器学会総会・学術集会
2022 年 7 月 21 日-23 日 北海道

- 7 提島丈雄、鶴見文俊、酒井達郎、塚原暁、藤尾光、阿久澤大智、吉村元文、渡辺孝也、黒寄健一、渡辺健
フォロー四徴、肺動脈閉鎖、動脈管の超低出生体重児に対して prostaglandin E1 を長期投与した一例
第 58 回日本小児循環器学会総会・学術集会
2022 年 7 月 21 日 (7/21-23 開催) 北海道
- 8 阿久澤大智、鶴見俊文、吉村元文、渡辺健
川崎病における 1st line、および 2nd line 治療開始時期と冠動脈後遺症の関係について
第 58 回日本小児循環器学会総会・学術集会
2022 年 7 月 22 日 (7/21-23 開催) 北海道
- 9 高田尚志、杉峰啓憲、堀池正樹、濱畑啓悟、吉田晃
急性巣状細菌性腎炎の治療中に大腸菌から緑膿菌への菌交代を起こした男児例
第 34 回日本小児救急医学会学術集会
2022 年 7 月 29 日-7/31 日 東京都
- 10 加治佐めぐみ、蟻川麻紀、稲森絵美子、小川麻耶、川野由子、成宮牧子、吉本なるよ、永田雅子
周産期心理士ネットワークによる COVID-19 の実態調査から その 2—NICU の面会制限が家族の関
係に及ぼす影響
日本心理臨床学会 第 41 回大会
2022 年 9 月 2 日-25 日 兵庫県(オンライン)
- 11 加治佐めぐみ、蟻川麻紀、稲森絵美子、小川麻耶、川野由子、成宮牧子、吉本なるよ、永田雅子
「COVID-19 による面会制限が子ども、夫婦、家族と医療者の関係にもたらしたもの—心理士とし
て経験したことを通して—」
第 16 回新生児集中ケア認定看護師会勉強会
2022 年 9 月 3 日 愛知県
- 12 永田徹、中川権史、金森良介、藤尾光、高柳俊亮、鶴見文俊、遠藤知美、羽田敦子、塚本達雄、
秦大資
高血圧緊急症・ネフローゼ症候群を呈し、末期腎不全から腹膜透析に至った NFKB2 異常症の 1
例
第 3 回京都小児臨床懇話会
2022 年 9 月 4 日 京都府(オンライン)
- 14 酒井達紘、羽田敦子、松村誠紀、塚原堯、高屋龍生、吉岡孝和、秦大資
全身型若年性特発性関節炎(sJIA)の治療中に Mycobacterium abscessus (M. abscessus) による中耳

炎が合併し治療に難渋した1例

第54回日本小児感染症学会総会・学術集会

2022年11月5日-6日 福岡県

15 梶本智史、羽田敦子、吉岡孝和、秦 大資

SARS COVID 2 mRNA ワクチン接種後にシェーグレン症候群が顕在化した15歳女児

第54回日本小児感染症学会総会・学術集会

2022年11月5日-6日 福岡県

16 磯部葵、上真充、口大典、秦大資、梅田雄嗣、平松英文、滝田順子、塩田光隆

治療後114ヶ月で再発したT細胞性リンパ芽球性リンパ腫の14歳女児

第64回日本小児血液・がん学会学術集会

2022年11月25日-27日 東京都

17 坂口大典、塚原堯、山形雄伸、三上真充、園田真理、佐藤正人、秦大資、石前峰斉、江口真理子、塩田光隆

ACIN1-NUTM1 融合遺伝子を認めた乳児B前駆細胞性急性リンパ性白血病の一例

第64回日本小児血液・がん学会学術集会

2022年11月25日-27日 東京都

18 三上真充、酒井達紘、金森良介、山崎愛実、山下純英、秦大資、塩田光隆

潜在的な甲状腺髄様癌に対し、甲状腺全摘を実施した多発性内分泌腫瘍症2A型の13歳女児例

第64回日本小児血液・がん学会学術集会

2022年11月25日-27日 東京都

19 園田真理、遠藤耕介、諸富嘉樹、三上真充、塩田光隆、佐藤正人

噴門形成術後に食道腺癌を発症した重症心身障害児(者)の1例

第64回日本小児血液・がん学会学術集会

2022年11月25日-27日 東京都

20 塚原堯

当院で経験した小児COVID-19関連多系統炎症性症候群(MIS-C/PIMS)の2例

第35回北野小児科学術講演会

2022年12月3日 大阪府(web開催)

21 永田徹

高血圧緊急症・ネフローゼ症候群を呈し、末期腎不全から腹膜透析に至ったNFKB2異常症1例

第35回北野小児科学術講演会

2022 年 12 月 3 日 大阪府 (web 開催)

2 2 梶本智史

脳室周囲嚢胞性病変より早期診断したピルビン酸脱水素酵素複合体欠損症の新生児女児例
第 35 回北野小児科学術講演会

2022 年 12 月 3 日 大阪府 (web 開催)

2 3 藤尾光

舌咽神経麻痺による構音障害が先行したギランバレー症候群の 11 歳男児例
第 35 回北野小児科学術講演会

2022 年 12 月 3 日 大阪府 (web 開催)

2 4 中川隆太郎

2022 年度小児 COVID-19 症例の臨床像
第 35 回北野小児科学術講演会

2022 年 12 月 3 日 大阪府 (web 開催)

2 5 酒井達紘

全身型若年性特発性関節炎に *Mycobacterium abscessus* による難治性中耳炎を合併した 1 例
第 35 回北野小児科学術講演会

2022 年 12 月 3 日 大阪府 (web 開催)

2 6 渡辺健

心エコーの実際
第 35 回北野小児科学術講演会

2022 年 12 月 3 日 大阪府 (web 開催)

2 7 三上真充

長期に胃食道逆流症を合併していた重症心身障がい者の進行食道がん若年発症例
2022 年度 第 3 回 阪奈和小児がん症例検討会 (固形腫瘍)

2023 年 1 月 21 日 和歌山県 (オンライン)

2 8 三上真充、秦大資、遠藤耕介、佐藤正人、西村貴文、高木雄久、塩田光隆

長期に胃食道逆流症を合併していた重症心身障がい者の進行食道がん若年発症例
第 41 回京都大学小児血液腫瘍研究会

2023 年 2 月 18 日 京都府 (オンライン)

2 9 梶本智史、熊倉啓、兵頭勇紀、高折徹、水本洋、塩田光隆

隔壁構造を伴う脳室拡大により早期診断したピルビン酸脱水素酵素複合体欠損症の新生児女児
例

第72回日本小児神経学会近畿地方会

2023年3月4日 京都府

30 吉岡孝和、佐野亜希子、清益功浩

実習 アレルギー疾患の症候・身体所見の取り方

第9回総合アレルギー講習会

2023年3月18日-19日 大阪府

(5) 院外活動、地域医療との関わり

1 秦 大資

大阪府国保支払い基金審査医

2 秦 大資

第18回医学生・若手医師の為の小児科診療最前線 2021年7月開催 座長

3 塩田光隆

小児科主催学術講演会 年1回 (2022年12月開催) 座長

4 羽田敦子

第34回日本夜尿症・尿失禁学会学術集会 (2023年7月15日-16日) 会長

5 水本 洋

NCPR院内開催コース 2022年 6月11日 Aコース

2022年 6月30日 Bコース

2023年 1月19日 Sコース

2023年 2月20日 Bコース

6 水本 洋

出張NCPR コース 2022年11月 2日 ウエナエ産婦人科

2022年11月 6日 久松マタニティクリニック

7 水本 洋

NCPR インストラクター養成講習会 2022年 6月12日 新大阪ブリックビル

2022年 7月17日 CIVI 研修センター新大阪東

2022年10月 9日 阪大病院

2022年12月18日 阪大病院

2023年 3月26日 広島市民病院

8 水本 洋

とことん新生児セミナー（講師として参加） 2022年 9月10日

9 水本 洋

LEAVES 講演会 (Web) 2022年12月11日

10 水本 洋

大阪小児科医会主催 救急新生児研修会 講演 2023年 2月 4日

11 水本 洋

第2回周産期麻酔科学会招待講演 2023年 3月25日

小児科統計

*** 外来患者数（小児科）年報 ***

対象年月： 2022年4月～2023年3月
病院： 公益財団法人田附興風会 医学研究所北野病院

小児科	診療 実日数	合 計					1日平均 患者数	地域支援 紹介率	初 診（再 掲）			再 診（再 掲）			時間外 緊急入院	平 土
		合計	時間内	時間外	救急車での搬 送患者（再掲）				合計	時間内	時間外	合計	時間内	時間外		
4月	21.5	2,465	1,904	561	67	115	69.3%		443	151	292	1,913	1,753	160	109	20 3
5月	20.0	2,629	1,992	637	85	131	59.3%		475	166	309	2,013	1,826	187	141	19 2
6月	23.0	2,862	2,254	608	91	124	69.3%		478	207	271	2,253	2,047	206	131	22 2
7月	21.5	3,206	2,500	706	63	149	62.4%		469	225	244	2,560	2,275	285	177	20 3
8月	23.0	2,843	2,501	342	9	124	51.6%		264	187	77	2,487	2,314	173	92	22 2
9月	21.0	2,575	2,104	471	57	123	60.8%		368	157	211	2,096	1,947	149	111	20 2
10月	21.5	2,693	2,141	552	86	125	69.3%		404	161	243	2,172	1,980	192	117	20 3
11月	21.0	2,537	1,943	594	131	121	66.4%		426	156	270	1,941	1,787	154	170	20 2
12月	21.0	2,754	2,123	631	140	131	67.3%		502	148	354	2,132	1,975	157	120	20 2
1月	20.0	2,755	1,976	779	170	138	57.8%		610	184	426	1,986	1,792	194	159	19 2
2月	20.0	2,684	2,085	599	143	134	58.7%		529	179	350	2,062	1,906	156	93	19 2
3月	23.0	3,181	2,610	571	140	138	70.0%		468	191	277	2,560	2,419	141	153	22 2
合計	256.5	33,184	26,133	7,051	1,182				5,436	2,112	3,324	26,175	24,021	2,154	1,573	243 27
平均	21.4	2,765	2,178	588	99	129	63.5%		453	176	277	2,181	2,002	180	131	

※合計欄の時間外とは、「時間外」「深夜」「休日」「時間外緊急入院」の合計値とする。
※紹介率＝（紹介患者＋救急車での搬送患者）／（初診患者＋時間外等の6歳未満の受診患者）＊100%
※診療実日数は、月～金曜日=1.0日とし、土曜日=0.5日でのカウントとする。

【救急患者内訳】											
	時間内	時間外	休日	深夜	合計		時間内	時間外	休日	深夜	合計
4月	103	267	136	158	664	10月	121	244	145	163	673
5月	120	231	217	189	757	11月	95	240	140	214	689
6月	126	304	109	195	734	12月	109	231	201	199	740
7月	212	334	201	171	918	1月	124	331	239	209	903
8月	135	194	72	76	477	2月	117	212	207	180	716
9月	113	193	135	143	584	3月	107	269	113	189	678
	合計	1,482	3,050	1,915	2,086	8,533					
	平均	123.5	254.2	159.6	173.8	711.1					

※初診（再掲）、再診（再掲）の「時間外」を「時間外」「休日」「深夜」、
及び時間内の救急患者を「時間内」にて再掲

*** 入院患者数（小児科）年報 ***

対象年月： 2022年4月～2023年3月
病院： 公益財団法人田附興風会 医学研究所北野病院

小児科	新入院患者数			退院患者数			入院実 患者数	入院 延日数	在院 延日数	平均 在院日数	一日平均 患者数
	新入院	時間外 緊急入院 （再掲）	転入	退院	死亡	転出					
4月	165	109	0	152	0	2	165	1,361	1,209	7.6	40.30
5月	220	141	0	210	0	2	220	1,746	1,536	7.1	49.55
6月	259	131	2	251	0	1	261	1,901	1,650	6.5	55.00
7月	271	177	1	280	0	2	272	2,193	1,913	6.9	61.71
8月	165	92	1	175	1	4	166	1,378	1,202	7.1	38.77
9月	192	111	0	192	0	0	192	1,419	1,227	6.4	40.90
10月	216	117	0	218	0	1	216	1,508	1,290	5.9	41.61
11月	250	170	0	221	0	4	250	1,738	1,517	6.4	50.57
12月	203	120	0	225	1	2	203	1,592	1,366	6.4	44.06
1月	214	159	1	206	1	3	215	1,453	1,246	5.9	40.19
2月	202	93	0	196	1	1	202	1,500	1,303	6.5	46.54
3月	247	153	2	239	0	2	249	1,791	1,552	6.4	50.06
合計	2,604	1,573	7	2,565	4	24	2,611	19,580	17,011		
平均	217	131	1	214	0	2	218	1632	1418	6.6	46.61

※入院実患者数＝新入院患者数＋転入患者数
※入院実患者数には、繰越患者数を含めない。

(6) 疾患別入院患者数提出用

2022年度疾患別入院患者数（総数2560名）					
●感染症		452	●NICU		234
A群β溶連菌感染症		9	超低出生体重児（～999g）		3
CAPD腹膜炎		1	極低出生体重児（1,000～1,499g）		8
COVID-19		80	低出産体重児（1,500～2,499g）		65
EBウイルス感染症		2	出生体重児（2,500g以上）		158
MSSA菌血症		1			
アデノウイルス感染症		35	●アレルギー・免疫		368
インフルエンザ		41	IgA血管炎		8
ウイルス性発疹		1	IgGサブクラス欠損症		4
サイトメガロウイルス感染症		1	PFAPA症候群		1
ヒトメタニューモウイルス感染症		5	アナフィラキシー、蕁麻疹		44
ぶどう球菌性熱傷様皮膚症候群、蜂窩織炎		20	関節型若年性特発性関節炎		1
ヘルペスウイルス性歯肉口内炎		2	気管支喘息、喘息発作		155
化膿性リンパ節炎		1	強皮症		1
化膿性関節炎・股関節		1	結節性紅斑		1
急性リンパ節炎		5	高安動脈炎		1
急性喉頭炎、クループ		27	若年性皮膚筋炎		5
急性上気道炎、扁桃炎		137	食物アレルギー		53
急性中耳炎		13	川崎病		81
急性副鼻腔炎		1	全身型若年性特発性関節炎		1
頸部リンパ節炎		7	組織球性壊死性リンパ節炎		5
頸部リンパ腺腫瘍		3	多形滲出性紅斑		5
細菌感染症		5	低ガンマグロブリン血症		1
手足口病、ヘルパンギーナ、突発性発疹症等		31	薬疹・中毒疹		1
条虫症		1			
先天性ヘルペスウイルス感染症		1	●血液・腫瘍		72
多発皮下膿瘍		1	Tリンパ芽球性リンパ腫		7
帯状疱疹後神経痛		1	ランゲルハンス細胞組織球症		1
伝染性膿痂疹		2	奇形腫		2
敗血症		6	急性白血病		19
肺真菌症		1	胸腺腫瘍		1
反応性関節炎		1	胸腺肥大		1
無菌性髄膜炎		3	軽症再生不良性貧血		1
扁桃周囲膿瘍・咽後膿瘍		3	血管腫		10
腋窩化膿性リンパ節炎		1	血小板減少症		4
腋窩急性リンパ節炎		1	左頸部リンパ管腫		1
腓骨骨髓炎		1	小球性低色素性貧血		1
			上腹部腫瘍		1
●心臓・循環器		46	腎ラブドイド腫瘍		1
チアノーゼ発作		1	足背皮膚腫瘍		1
ファロー四徴症		4	特発性血小板減少性紫斑病		4
感染性心内膜炎		1	脳腫瘍		2
高血圧症		1	非定型奇形腫様／ラブドイド腫瘍		8
左室型単心室症		1	貧血		2
左上大静脈遺残		1	腹部脂肪腫		1
三心房心		1	卵巣胚細胞腫瘍		4
三尖弁閉鎖症		1			
徐脈		2	●腎臓・泌尿器		74
心外膜炎		1	ナットクラッカー現象		1
心室期外収縮		3	ネフローゼ症候群		5
心室中隔欠損症		12	陰茎肥大		1
心臓型総肺静脈還流異常症		1	急性精巣上体炎		1
心房中隔欠損症		3	急性巣状細菌性腎炎		8
大動脈縮窄症		2	左精巣捻転症		1
大動脈弁逆流症		1	左先天性尿管拡張症		1
洞不全症候群		1	紫斑病腎炎		1
肺高血圧症		2	腎膿瘍		1
頻脈症		1	腎盂腎炎		46
不整脈		2	水腎症		3
卵円孔開存症		3	尿膜管のう胞		1
両大血管右室起始症		1	膜性増殖性糸球体腎炎		2
			慢性腎炎症候群		1
			膀胱尿管逆流		

●消化器	395	●神経	260
アセトン血性嘔吐症	1	ギラン・バレー症候群	8
ウイルス性胃腸炎	112	スタージ・ウェーバ症候群	4
ヒルシュスブルング病	2	てんかん	39
メッケル憩室	2	ミトコンドリア脳筋症	2
胃軸捻症	2	右ハント症候群	1
炎症性腸疾患	2	運動発達遅滞	6
過敏性腸症候群	2	運動麻痺	1
回腸クローン病	7	起立性調節障害	6
肝機能障害	2	急性硬膜外血腫	3
偽膜性大腸炎	1	急性散在性脳脊髄炎	18
逆流性食道炎	3	急性脊髄炎	1
急性胃粘膜病変	1	急性脳炎、脳症	13
急性肝炎	2	結節性硬化症	1
急性胆管炎	1	左顔面神経麻痺	2
急性虫垂炎	12	視神経炎	2
急性膵炎	7	自閉症スペクトラム障害	1
血便	4	神経線維腫症 1 型	2
鎖肛	1	神経調節性失神	1
細菌性胃腸炎	27	水頭症	1
食物蛋白誘発胃腸炎	1	睡眠時ミオクローヌス	1
新生児黄疸	146	脊髄硬膜外血腫	1
先天性横隔膜ヘルニア	1	舌咽神経痛	1
胆汁性嘔吐	4	脱力発作	1
虫垂周囲膿瘍	3	中枢性めまい症	1
腸回転異常	1	中枢性眼球運動障害	1
腸重積症	24	頭囲拡大	3
潰瘍性大腸炎	10	頭痛	6
嘔吐症	14	熱性痙攣	93
		脳梗塞	1
		脳軟化症	1
●内分泌・代謝	49	福山型先天性筋ジストロフィー	1
1 型糖尿病	2	歩行障害	1
2 型糖尿病・ケトアシドーシス合併あり	1	末梢神経障害	1
ケトーシス	1	無熱性痙攣	24
ケトン血性嘔吐症	11	痙攣重積発作	11
ケトン性低血糖症	10		
シトリン欠損症	1	●救急・その他	89
ターナー症候群モザイク	1	ダウン症候群	4
バセドウ病	6	めまい症	3
ピルビン酸脱水素酵素複合体欠損症	1	意識消失	1
ベックウィズ・ウィーデマン症候群	1	異物・薬物誤飲	12
甲状腺機能亢進症	1	歌舞伎症候群	1
高度肥満症	1	過換気症候群	1
成長ホルモン分泌不全性低身長症	2	外傷・熱傷	19
先天性甲状腺機能低下症	1	肝損傷	1
低ナトリウム血症	2	関節炎	6
低身長症	6	顔面腫脹	1
尿崩症	1	急性薬物中毒	3
		胸痛	1
		経口摂取困難	10
●呼吸器	521	幻覚	1
R S ウイルス細気管支炎	203	腫瘍	3
気管支炎、肺炎	305	小児肘内障	1
気管支軟化症	1	体重増加不全	4
呼吸不全	4	脱水症	2
誤嚥性肺炎	2	熱中症	1
自然気胸	1	鼻出血症	1
睡眠時無呼吸症候群	1	不明熱	6
窒息	1	腹痛症	1
低酸素血症	1	薬剤性横紋筋融解症	1
肺のう胞	1	予防接種後発熱	4
肺化膿症	1	踵骨骨端部痛	1

NICU・GCU入院患者（234名）			
< 出生体重別 >			234
超低出生体重児（～999g）			3
極低出生体重児（1,000～1,499g）			8
低出生体重児（1,500～2,499g）			65
出生体重2,500g以上			158
人工呼吸管理 21例 nasal CPAP 28例 新生児搬送 119例			
呼吸器疾患	81	循環器疾患	36
新生児一過性多呼吸	51	心室中隔欠損	8
胎便吸引症候群	7	心房中隔欠損	1
新生児呼吸窮迫症候群	7	房室中隔欠損	1
エアリーク	6	大動脈縮窄	1
慢性肺疾患	3	三尖弁閉鎖	1
羊水吸引症候群	3	卵円孔早期狭小化	1
上気道狭窄	3	動脈管早期狭小化	1
先天性肺炎	1	未熟児動脈管開存症	5
		正期産児動脈管開存症	5
		新生児遷延性肺高血圧	3
		不整脈	3
		心臓腫瘍	1
神経	35	動脈管瘤	1
正期産児無呼吸発作	20	肺動脈狭窄	1
軽症新生児仮死	7	総肺静脈還流異常	1
重症新生児仮死	2	Twin Anemia Polycythemia Sequence	2
新生児脳症	1		
薬物離脱症候群	1		
でんかん	1	先天奇形症候群	9
多小脳回	1	2 1 トリソミー	4
落陽現象	1	1 8 トリソミー	1
顔面神経麻痺	1	内臓逆位	1
		結節性硬化症	1
		歌舞伎症候群	1
感染症・免疫	25	Beckwith-Wiedemann症候群	1
新生児感染症（疑い症例を含む）	15		
新型コロナウイルス感染症(みなし陽性含)	6		
単純ヘルペス感染症(疑い症例を含む)	4	内分泌代謝疾患	32
		一過性低血糖(高インスリン血症を除)	28
		一過性高インスリン血症	3
血液・腫瘍性疾患	3	新生児バセドウ病	1
多血症	2		
血小板減少	1		
		その他	30
		未熟児網膜症	4
消化器・小児外科疾患	26	先天性水腎症	1
初期嘔吐	12	遺伝性嚢胞腎	1
先天性横隔膜ヘルニア	1	帽状腱膜下出血	5
Hirschsprung病	1	重症黄疸	15
腸管不全合併肝障害	1	哺乳不良	2
新生児メレナ	4	臍帯静脈瘤	1
胆汁性嘔吐(イレウスの疑い)	3	副腎出血	1
腋窩リンパ管腫	1		
鎖肛	1		
臍帯ヘルニア	1		
胆汁うっ滞	1		
計 3096名小児入院患者数			
小児科入院患者 2794名（NICU入院234名を含む）+ 小児外科入院 302名			

(7) 主たる疾患別平均在院日数

急性喉頭炎、クループ	5.0 日
気管支炎、肺炎	4.6 日
RS 細気管支炎	5.7 日
インフルエンザ	3.6 日
喘息、喘息性気管支炎	5.9 日
急性胃腸炎	5.6 日
細菌性胃腸炎	6.3 日
腸重積症	3.8 日
尿路感染症	9.3 日
敗血症	16.3 日
IgA 血管炎	11.1 日
川崎病	12.9 日
脳炎・脳症	19.5 日
超低出生体重児	169 日
極低出生体重児	66 日